

令和3年度 就学援助申請について（お知らせ）

就学援助とは、経済的理由のため学用品や給食費等の支払が困難な方に援助する制度です。就学援助を希望される方は、下記の事項を確認していただき、申請書を提出してください。

【対象者】 下記のいずれかに該当する場合

- ・生活保護（教育扶助）を受けている人
- ・個人事業税の減免、町民税の非課税、減免または固定資産税の減免を受けている
- ・国民年金法に基づく国民年金の掛金の免除を受けている
- ・国民健康保険法に基づく保険料の減免または徴収の猶予を受けている
- ・児童扶養手当法に基づく児童扶養手当の支給を受けている
- ・生活福祉資金貸付制度による貸付けを受けている
- ・職業安定所登録の日雇労働者
- ・前年の世帯の総所得が生活保護基準額1.4倍以下の場合

【給付日・支払先】 給付日は各学期末です。各学校の口座を通じ、各家庭へ振り込みます。

【給付費目】

校納金 学用品費・給食費・修学旅行費・5年生校外活動費（宿泊訓練（宿泊訓練の代替活動を含む。）に限る。）・4年生校外活動費 ※学校に納める校納金全額が支給対象ではありません

新入学学用品費（すでに支給済の方は今回の支給はありません）

医療費（学校保健安全法施行令第8条の規定する疾病にかかり、学校健診において治療の指示を受けた場合にかかる治療の費用）

※今年度より災害共済掛金は就学援助給付費目対象外です。要保護、準要保護に認定された場合は共済掛金の徴収が免除されるため、引き落としはありません。

【提出するもの】

- ・就学援助認定申請書（家族の氏名は申請者及び該当児童生徒を含む全員）
- ・令和3年度（令和2年中）所得証明書等

【提出期限】

- ・令和3年5月24日（月）

※令和3年1月2日以降新宮町に転入された方は期限までに申請書を提出し、その後所得の確認できる資料を令和3年6月17日（木）までに改めて提出ください。

【提出先】

- ・各小中学校の事務室（保護者をご提出ください）

申請書の提出は、1世帯につき1枚で結構です。

小・中学校どちらにもお子さんがいる場合は中学校に提出してください。

【所得証明書等について】

- ①令和3年1月1日現在新宮町に住所があり、教育委員会で所得調査をすることに承諾される方は提出の必要はありません。
- ②令和3年1月2日以降に新宮町に転入された方の所得証明書は、1月1日現在の住所地の市町村で6月10日頃から取得できます。（取得される前に1月1日現在の住所地の市町村に確認してください。）
- ③所得証明書は、所得のある世帯員全員の分が必要です。住民税を特別徴収されている方は所得証明書に代えて「町民税・県民税特別徴収税額の通知書」の写しでも結構です。

【注意事項】

※書類提出が遅れた場合は年度途中からの認定、支給となります。

※審査で必要な情報を得るために追加で書類提出を依頼する場合がありますのでご了承ください。

問い合わせ先 新宮町教育委員会 学校教育課
担当 有働 963-1739（直通）

就学援助認定申請書

新宮町教育委員会 教育長 様

年 月 日

家庭の経済的理由により就学援助を受けたいので申請します。

なお、当申請書の記入事項、本町で把握できる所得額等の状況については、教育委員会が調査確認することを了承します。

申請者	住所					
	保護者氏名					
	電話番号			組合名		
学校名	学年組	児童生徒名	学校名	学年組	児童生徒名	
小学校	年組		中学校	年組		
小学校	年組		中学校	年組		
小学校	年組		中学校	年組		
小学校	年組		中学校	年組		
世帯全員（申請者、上記児童生徒を含む）			年 月 日 現在			
家族の氏名（世帯全員）	続柄	性別	年齢	生年月日	職業・学校名・学年	備考
				・		
				・		
				・		
				・		
				・		
				・		
				・		
住居の状況（○で囲む）			持家（家族所有含む）・賃貸（アパート等）			
家庭の経済的事項（該当事項に○印）						
1 生活保護を受けている						
2 生活保護の廃止停止を受けたが、なお経済的に困窮している（年 月 日 廃止・停止）						
3 生活福祉資金貸付制度による貸付を受けている						
4 失業対策事業適格者手帳を有するか職業安定所登録の日雇労働者である						
5 児童扶養手当法に基づく児童扶養手当を受けている						
6 その他の事情により生活状態が悪く困っている（上記5項目に該当しない場合、具体的に理由を記入してください。）						
理由						
委任事項						
就学援助認定後、援助費の請求、受領、返納、学校徴収金への充当及び復代理人選任に関することを学校長に委任します。						
保護者氏名		印				
学校長印	学校受付印	学校教育課受付印	判定結果			
			可	否		

就学援助認定申請書

**保護者
記入例**

新宮町教育委員会 教育長 様

年 月 日

家庭の経済的理由により就学援助を受けたいので申請します。

なお、当申請書の記入事項、本町で把握できる所得額等の状況については、教育委員会が調査確認することを了承します。

申請者	住所	新宮町〇〇〇〇 〇〇番地				
	保護者氏名	新宮 太郎（保護者氏名）				
	電話番号	XXX-XXXX		組合名		
学校名	学年組	児童生徒名		学校名	学年組	児童生徒名
〇〇小学校	5年 〇組	新宮 松男		〇〇中学校	2年〇組	新宮 緑
〇〇小学校	3年 〇組	新宮 花子		中学校	年 組	
小学校	年 組			中学校	年 組	
小学校	年 組			中学校	年 組	
世帯全員（申請者、上記児童生徒を含む）			年 月 日 現在			
家族の氏名（世帯全員）	続柄	性別	年齢	生年月日	職業・学校名・学年	備考
新宮 太郎	世帯主	男	40	S〇〇. 〇〇. 〇〇	会社員	
新宮 幸子	妻	女	35	S〇〇. 〇〇. 〇〇	無職（専業主婦など）	
新宮 緑	子	女	13	H〇〇. 〇〇. 〇〇	〇〇中学校2年	
新宮 松男	子	男	10	H〇〇. 〇〇. 〇〇	〇〇小学校5年	
新宮 花子	子	女	8	H〇〇. 〇〇. 〇〇	〇〇小学校3年	
<p>どちらかを○で囲んでください</p>						
住居の状況（○で囲む）			持家（家族所有含む）・ <u>賃貸（アパート等）</u>			
<p>家庭の経済的事項（該当事項に○印）</p> <p>1 生活保護を受けている</p> <p>2 生活保護の廃止停止を受けたが、なお経済的に困窮している（ 年 月 日 廃止 ・ 停止）</p> <p>3 生活福祉資金貸付制度による貸付を受けている</p> <p>4 失業対策事業適格者手帳を有するか職業安定所登録の日雇労働者である</p> <p>5 児童扶養手当法に基づく児童扶養手当を受けている</p> <p>⑥ その他の事情により生活状態が悪く困っている（上記5項目に該当しない場合、具体的に理由を記入してください。）</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">理由 転職による大幅な収入減少</p>						
委任事項			<p>シャチハタ不可です</p>			
就学援助認定後、援助費の請求、受領、関することを学校長に委任します。						
保護者氏名		新宮 太郎			(印)	
学校長印	学校受付印	学校教育課受付印		判定結果		
				可	否	